

公表

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	リエブラッツ阿波座		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 1日		2025年 1月 11日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	44名	(回答者数) 22名
○従業者評価実施期間	2024年 12月 1日		2024年 12月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数) 8名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 31日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)を作成しています。	毎週1回ケース共有を行い、多職種かつ専門的な視点でこどもについての課題点、強み、保護者・本人のニーズに合わせて個別支援計画書を作成しています。	ご家庭でも取り組んでもらう等デイとご家庭と相乗効果でこどもの可能性を広げられたらと思います。
2	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善に繋げています。	毎日の振り返りや課題点について普段から話し合う機会を持っています。	こどもが安心・安全だけでなく、職員にとっても働きやすい職場づくりが良い支援に繋がると感じています。
3	こどもたちが安心して、楽しみに通所できているなど保護者の満足度が高いです。	受け身的にプログラムに参加するのではなく、多数決で選択したり、自ら提案したり、それぞれ役割を担う等自主性を育み、自己選択・自己決定できるよう心がけています。	プログラムも職員が提供するだけでなく、こどもたちがしたいものを企画・運営することも取り組んでみたいと思います。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	こどもの活動等のスペースが十分ではないと感じます。	利用しているこどもたちが成長とともに体が大きくなってきて、フロアスペースが十分では無くなって来ているのを感じます。	学習スペースとフリースペースを分けたり、動線を整えたり、整理整頓を心がけています。
2	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会はほとんどありません。	地域の学校に通っているこどもが多いため日頃から地域との交流があります。西区の図書館や公園はよく利用しており、地域のこどもとその場で自然な交流が見られています。	今後、地域情報をキャッチして地域のイベント(夏祭り、バザーなど)にこどもたちと参加できたらと思います。
3			